

Q&A

- Q 家が古いのは知っていますが、なにをしていいかわかりません
A 無料相談会で基本的なところから話してみませんか。区が主催する相談会なので安心です
- Q 耐震診断を依頼したい専門家が決まっています
A 東京都木造住宅耐震診断事務所登録制度に登録されていれば大丈夫です
- Q 診断を受けると、区から、危ない建物だから壊すように強制されませんか
A 区から強制や指導するための制度ではありませんのでそのようなことはありません
- Q 1階だけ、または屋根だけ、もしくは建物の一部だけ耐震補強工事をしたいのです
A 建物全体を補強することで、耐震性を高められるため、部分的な工事への助成は認めていませんので、品川シェルターの設置などをご検討ください
- Q 耐震工事の業者を紹介してくれませんか
A 区では正しい耐震診断と、補強設計に基づく耐震補強工事を勧めていますので、施工者は紹介していませんが、耐震診断専門家から紹介を受けることができます
- Q 建物の相続登記や売買後の登記が終わっていません
A 遺産分割協議書や売買契約書などで対応できる場合があります
- Q 共有名義になっています。
A 代表者を決め、その他の方の委任があれば大丈夫です
- Q 借地です
A 耐震診断は建物所有者の申請で受けられますが、補強設計や工事には土地の所有者の同意が必要です

品川区は、区民の命を守るために
全力で耐震化に取り組みます

お問合せ

品川区 建築課 耐震化促進担当

電話 03-5742-6634

Fax 03-5742-6898

〒140-8715

品川区広町2-1-36

品川区役所本庁舎6階



区ホームページから電子申請できます！

協定機関（協力団体）

東京都建築士事務所協会品川支部

品川区豊町6-1-7

電話 03-6426-8870

その他関連

東京都木造住宅耐震診断事務所登録制度

東京都耐震ポータルサイト

日本建築防災協会

令和9年度まで

期限付きで耐震改修の
助成が大幅アップ！

木造住宅の 地震 対策

していますか？



しあわせ
多彩区

木造住宅の耐震化助成 ご案内

耐震診断

診断費用を**全額助成**
区からの**専門家派遣**で安心
専門家が建物の隅々まで点検し
診断します

耐震改修工事

設計と工事を**同時申請**すると
助成率と助成額アップ

↓
経費の**2/3・戸建て等400万円**
共同住宅600万円まで助成

品川シェルター

設置費用をほぼ**全額助成**
1階の一部屋を耐震化
短期間で設置（作業2日程度）
年齢・所得制限廃止

除却（解体）

限度額まで**全額助成**
戸建て等 200万円まで
共同住宅 300万円まで

品川区

令和9年度までの期間限定で 木造住宅の耐震改修や除却(解体)費用などの

総合支援メニュー新設！
同時申請がおすすめです！

まずは 耐震診断 で建物の状態を知りましょう

耐震診断費用は **全額助成** 戸建て等 最大 **25万円** ・ 共同住宅 最大 **27万円**まで！

耐震診断でわかること／

✓ 建物の状態を確認！

- 普段気づかない劣化や危険な部分を発見
- 地震への不安を減らし、適切な対策ができる

✓ 専門家が現地で詳しく調査！

- 建物周囲の地盤・外壁・屋根・基礎・内部の劣化や傾きなどを目視点検
- 専門ソフトで耐震性能を数値化し、安全性を評価
- 『耐震診断結果報告書』で耐震性の総合評価をお知らせ

✓ 耐震性の基準

- Iw値1.0以上なら「震度6強でも一応倒壊しないレベル」
- Iw値1.0未満の場合、補強が必要になる可能性あり

助成内容について／

✓ 診断費用は全額助成！

- 専門家派遣の場合、自己負担なしで診断可能！
- ご自身で選んだ専門家の場合も助成額の範囲で助成可能！（東京都木造住宅耐震診断事務所登録名簿記載の事務所に限る）

対象となる住宅／

- ✓ 平成12年5月31日以前に建築された木造2階以下の住宅
- ✓ 昭和56年6月1日以降の住宅は、在来軸組工法のみ対象
- ※ 混構造は対象外：混構造とは木造とRC（鉄筋コンクリート）造などを組み合わせた建物です

品川シェルター

短期間で手軽に設置
あなたの家に安全な空間を！

設置工事費用を全額助成！最大 **65万円**まで！ 年齢・所得制限なし！

品川シェルターとは／

- ✓ 建物全体の工事が難しい場合でも、建物1階の一部屋に耐震シェルターを設置することで、地震の揺れから身を守る安全な空間を確保できる制度です
- ✓ 設置経験豊富な工務店が、現地調査・見積りを実施し、最適な設置プランをご提案します！

対象住宅・条件／

- ✓ 平成12年5月31日以前に建築された木造2階以下の住宅
- ✓ 耐震性能が不足している住宅 ※耐震診断が必要な場合あり
- ✓ 設置できる部屋：地上1階の4.5畳または6畳の部屋のみ
- ※ 対象住宅であっても、建物の状況により設置できない場合があります

現地無料相談

助成が受けられるか不安な方のために、専門家が無料で現地を訪問し、建物の状態を確認します。

助成額や助成率を大きく引き上げました

耐震改修工事

で地震から大切な
生命と財産を守りましょう！

耐震改修工事にかかる費用の一部を助成！最大**400万円**（戸建て等）

助成内容について／

✓ 《同時申請》補強設計と耐震改修工事を同時に申請する場合

- 助成率 **設計費と工事費 合計の 2/3**
- 助成額 最大 **400万円**（戸建て等） 最大 **600万円**（共同住宅）
- ・ 助成率と助成額を上げます！

✓ 《それぞれ申請》補強設計と耐震改修工事をそれぞれ申請する場合

- | 〈補強設計〉 | 〈耐震改修工事〉 |
|-----------------------|--|
| - 助成率 設計費の 1/2 | - 助成率 工事費の 1/2 |
| - 助成額 30万円 まで | - 助成額 〈戸建て等〉 300万円 まで
〈共同住宅〉 450万円 まで |

対象となる住宅／

✓ 耐震診断と同じ条件です！

条件・注意事項／

- ※ Iw値1.0以上となるように建物全体を補強すること
- ※ 違反部分がある場合は、同時に是正工事が必要ですよ
- ※ 前面道路の幅が4m未満の場合は、減築や塀のセットバックが必要になることがあります
- ※ 接道要件を満たしていない建物は、助成の対象外となります

老朽化した建物を 除却(解体) して地震に備えませんか！

除却費用を全額助成！戸建て等:最大**200万円** 共同住宅:最大**300万円**

対象となる住宅／

- ✓ 昭和56年5月31日以前に建築された木造2階以下の住宅
- ※ 区指定の簡易耐震診断を提出すれば、耐震診断の実施は不要！

条件・注意事項／

- ✖ 助成の対象外となるもの
- ・ 残置物（家具・荷物など）、物置、樹木、庭石などの撤去費用等

耐震相談会

予約制・年5回開催予定！
第1水曜日（詳細はお問い合わせください）

第3回目は
9月3日(水)に
開催します！

こんなご相談ができます／

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| ✓ 地震が怖いけど、まず何をすればいいの | ✓ 耐震改修以外に今すぐできる対策はある？ |
| ✓ うちの家、地震で大丈夫？診断を受けるべき？ | ✓ 耐震シェルターってどんなもの？ |
| ✓ 耐震診断結果の見方が分からない | ✓ 助成制度を活用するにはどんな手続きが必要？ |
| ✓ 耐震改修ってどんな工事をするの？費用は？ | ✓ 改修するか建て替えるか迷って相談したい |